



～枕崎市教育委員会だより～

TEAMまくらざき

発行 枕崎市教育委員会
枕崎市中央町184番地
TEL 0993-72-0170
FAX 0993-72-0677

巻頭言

矜 持(きょうじ)

枕崎市教育委員会 教育長 木之下 浩一

朝夕の気温が若干下がり始め、過ごしやすくなってきたものの、日中はまだ30℃台が続き、残暑が厳しい。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるが、お彼岸を過ぎてても未だに秋を感じにくい気候である。

それでも、秋を感じる行事もある。土曜日、日曜日の日中、どこかで運動会(体育大会)が行われているのか、子供たちや保護者、応援に来ている関係者の明るい歓声や軽快な音楽が聞こえてくる。9月に入り、市内の高等学校2校や中学校4校の体育大会の様子を見る機会があった。高校生、中学生の誰もが一生懸命に最後まで走り、種目を楽しんでおり、とても清々しい印象を受けた。走る競技は、最終的には速い、遅いと差がつくものだが、それが分かっているても全力で走り切り、達成感を享受する子供たちの姿を数多く目にして爽やかな秋を感じた。

運動会といえば、人それぞれ様々な思い出があると思う。大の運動嫌いであり走るのが苦手だった私は、生まれもった運動能力で優劣の決まる、いわゆる徒競走が嫌で嫌で仕方なかった。さらに学級対抗リレーでは学級全員が走らなければならない、「自分が遅いことで順位を落としたらどうしよう」と、級友からの視線や責任の重さを感じ、気持ちが沈むことが多かった。

走るのが得意だった人にとってはきっと、運動会は良い思い出であり、懐かしいかもしれないが、走るのが苦手だった人にとっては辛いこと以外の何ものでもなく、「あんなに速く走れたら、どれだけ良いだろう」と、足の速い人を羨ましく思った記憶がよみがえってくるに違いない。

しかしながら、思い返せば、人よりも速く走れなかったからこそ得られたものもあるような気もする。かつて、小学校で担任をしていた頃、運動が苦手ですく走れない子供たちの気持ちに共感して自分の経験を交えて助言した。その後、「走るのは、遅くて恥ずかしかったけれど、一生懸命走ったら皆から応援がもらえてうれしかった。走ることが前よりも楽しくなってきた。」と子供から笑顔で言われ、私もうれしい気持ちになった。この経験は、足が速かった人には味わえない経験であると思う。

だから、他人が走るのが速いとか運動が得意といった才能に心を惹かれ、自分には備わっていないからといって自らを過小評価する必要はない。逆に言えば、その人の知らないことを知っている、その人が見えない世の中が見えることに強く矜持(きょうじ)を持てばよい。

部分的に秀でたものを持っている人はいるが、人は必ずしも万能ではない。したがって、引け目や弱点を有する者でなければ感じられないもの、見えないものがあり、自分のそのような側面を大切にするとともに、他人の弱さに寄り添える者に人間としての豊かさや深みが増していくように思う。

本市の体育大会での中・高生は、全力で頑張り、トラックを颯爽と駆け抜け、ゴール後には堂々としている姿を見せてくれた。厳しい残暑の日差しのもとではあるが、爽やかな秋の風を届けてくれた。今後も、このたくましく勢いのある姿を自分たちの自信として誇りに思い、矜持として持ち続け、さらに自己肯定感を高めていってほしい。

10月の行事予定		
日	曜	行事
1	水	秋の就学相談① 金山高齢者市外研修
2	木	秋の就学相談② 中学校地区駅伝大会
3	金	秋の就学相談③ 立神高齢者市外研修 九州地区中学校道徳教育研究大会(喜入中)
4	土	
5	日	小学校運動会
6	月	定例教育委員会/図書館休館日 SOSの出し方教育・受け止め研修(～8日) 県内公立図書館長及び業務担当者会議
7	火	南薩地区社会教育委員研修会(知覧文化会館)
8	水	地区館連絡会⑦ 読書感想文コンクール審査会 就学時健診①
9	木	第3回南薩地区栄養教諭等研修会 第2回南薩地区小中義務教育学校教頭研修会(知覧文化会館)
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	図書館休館日
15	水	地区中体連新人大会(～16日) 読書指導担当者・学校図書館司書研修会② 生涯学習「ふしぎ」企画委員会
16	木	市養護教諭研修会 市公達理事会 南薩地区道徳教育研修会(立神小)
17	金	市民あいさつ運動 二十歳のつどい実行委員会② 南薩地区社会教育関係課長等会(知覧文化会館)
18	土	青少年育成の日
19	日	家庭の日・市民会館休館日 市民運動会
20	月	図書館休館日・市子達理事会③
21	火	19市学校教育課長会(奄美市 ～22日午前) 市学校音楽祭運営委員会② 市地域活動推進協議会③
22	水	市学校音楽祭
23	木	就学時健康診断②・館内整理日(図書館) 小中一貫教育及びコミュニティスクールフォーラム(南さつま市)
24	金	市教頭研修会⑤ 第50回地区人権・同和教育研究大会(知覧文化会館) 南薩地区栄養教諭等研修会(知覧体育館)
25	土	南薩地区ジュニア・リーダー研修会(知覧文化会館)
26	日	南薩地区学校給食展(知覧体育館)
27	月	図書館休館日 枕崎高齢者学級市外研修①
28	火	小学校体育主任研修会(市陸上記録会会場準備) 南薩地区道徳教育研修会(桜山中) 第59回市総合文化祭展示部門(市民会館・枕崎お魚センター:～11/3)
29	水	市小学校陸上記録会(塩浜グラウンド) 枕崎高齢者学級市外研修② 南薩地区PTA会員等教育講演会(サン・フレッシュ枕崎)
30	木	市校長研修会⑤ 生涯学習フェスティバル実行委員会
31	金	教育支援委員会③

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

4月に小学校6年生と中学校3年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本調査は、学校における児童生徒への指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としており、結果も学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面です。

【学力調査】

小学校は、全国や県の平均正答率を上回る結果となりました。中学校は、全ての正答率が下回る結果となりましたが、国語においては全国の平均正答率との差を昨年度より縮めるといった成果も見られました。この結果を受けて、本市の全小・中学校で夏季休業中に調査結果の分析や今後の授業改善について研修が行われました。また、今後は小・中学校が連携した研修を通して、研究授業の相互参観や課題の共有、分析や解決に向けた共通実践内容の検討を行い、9年間を通した学力に関する課題解決を進めていきます。

【学習状況調査】

小・中学校とともにICTの積極的な活用について昨年度より改善が見られました。また、小学校では、「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」という学習の自己調整に関する項目、中学校では「学校に行くのは楽しいと思いますか」という学校生活における満足度の項目で、昨年度より改善が見られました。その一方で、中学校における授業に対する意欲と達成感が十分でないという課題も明らかになりました。

【今後に向けて】

教育委員会としては、市全体の課題改善と学力向上に向けて「枕崎市の授業づくり3ポイント」を根底にした授業改善と、授業や家庭と連携したタブレットの持ち帰りによる家庭学習におけるICT活用を継続的に推進していきます。御家庭においても、「まくらざき家庭教育手帳(40・60・90・120運動)」に基づく家庭学習や学校から持ち帰ったタブレットを活用した学習への声掛けや見届けの御協力をお願いします。

高等学校体育祭・中学校体育大会視察について

9月6日(土)に市内2校の高等学校で体育祭が、21日(日)に市内4校の中学校で体育大会が実施されました。優勝を目指して競技に取り組む真剣なまなざしや、仲間を力強く応援する声、そして、縁の下での力持ちとして運営を支える役員の献身的な姿がたくさん見られました。生徒にとって思い出に残る一日となったことでしょう。参観している方々にとっても大変盛り上がる一日になりました。



まなびの教室(LD・ADHD 通級指導教室)開級式について

9月12日(金)に、枕崎小学校でLD・ADHD 通級指導教室の開級式がありました。教育委員会も参加し、教育長が挨拶を述べました。また、参加した子供たちは、校長先生の「楽しみですか?」との声掛けに「はい!」と元気な声で応え、これからの学習を楽しみにしている様子が伺えました。今後、LD・ADHD 通級指導教室は、「まなびの教室」と呼び、より身近な存在として子供たちのそばに寄り添い、子供たち一人一人が学びに対する自信を深める場になっていくと思います。



～シリーズ特別支援教育～「注意欠陥多動性障害について」

注意欠陥多動性障害は、「年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、及び/又は衝動性、多動性を特徴とする行動の障害」(H11 文部科学省:一部抜粋)と定義されています。ただし、診断ができるのは医師だけです。

この障害がある場合は、整理整頓が苦手だったり、離席や突発的な行動が頻繁に起こったり、日常生活の中で困ることが多いと予想されます。周囲も振り回されるかもしれませんが、一番辛いのは、当事者である本人です。まずは、自信をもって学校生活を送ることができるようにしてあげたいですね。

このような傾向が見られる小学生の場合、「まなびの教室」の対象となる可能性があります。何かあれば学校へ相談してください。